



様式第7号(第6条関係)

平成25年 3月31日

薩摩川内市議会
議長 瀬尾 和敬 様
(会派代表者経由)

会 派 名 公明党
経 理 責 任 者 氏 名 中島 由美子



政務調査費に係る収支報告書

薩摩川内市議会政務調査費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり、平成24年度の政務調査費に係る収支報告書を提出します。

1 収入

政務調査費 120,000 円

2 支出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費		
調 査 旅 費	28,290	1/27~28東京都渋谷区、東京都霞ヶ関
資 料 作 成 費	6,300	パネル印刷代
資 料 購 入 費	72,768	教育新聞書籍、地方行政キーワードほか
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 所 費	12,317	インクカートリッジ、用紙、事務用品
そ の 他 の 経 費		
合 計	119,675	

3 残余の額

325 円

注1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 領収書その他必要な書類を添付すること。

平成25年3月31日

薩摩川内市議会
議長 瀬尾 和敬 様

会派名 公明党
代表者名 中島 由美子



政務調査活動報告書

平成24年度政務調査活動報告書を次のとおり提出します。

1 調査事業

I、調査年月日

平成25年1月27日(日)～28日(月)まで(2日間)

II、調査地及び調査項目

・ 東京都

① コワーキングについて・・・空き店舗を利用した若者支援の状況とどんな内容なのか。また、利用状況はどんなものかを調査する。

② 消防用活動バイクについて・・・全国配備の状況と利用促進を図っていくのかを調査する。

III、調査先

東京都渋谷区・・・コワーキングショップ(ジェリージェリーカフェ)

東京都霞ヶ関・・・東京消防庁

IV、参加者

中島 由美子議員

V、調査概要

平成25年2月7日提出の視察報告書のとおり

政務調査視察報告書

平成25年2月7日

薩摩川内市議会
議長 瀬尾 和敬 様

会派名 公明党
代表者名 中島 由美子



政務調査費による視察を実施したので、次のとおり報告します。

- 1 視察年月日
平成25年1月27日（日）～平成25年1月28日（月） 2日間
- 2 視察参加者
中島 由美子
- 3 視 察 先
東京都渋谷区「ジェリージェリーカフェ」及び東京消防庁
- 4 視 察 目 的
(1) コワーキングについて
(2) 消防活動用バイクについて
- 5 視察の概要
別紙のとおり
- 6 所 感
別紙のとおり

2013年2月7日

政務調査報告書

公明党 中島 由美子

1. 政務調査日程 2013年1月27日(日)～28日(月)
2. 調査内容

(1) コワーキングについて・・・渋谷区「ジェリージェリーカフェ」

コワーキングとは、さまざまな職種・立場の人が、一つの同じ場所です会った場所です会った人とコミュニケーションを図りながら働くこと。その場所を「コワーキングスペース」という。

「ジェリージェリーカフェ」では白坂さんというウェブデザイン企業運営主が仕事をコワーキングスペースに提供。

利用料金は、2時間500円(1ドリンク付き)、

1日利用1000円(フリードリンク制)

コワーキングは、欧米で注目され、数年前から日本国内でも都市部を中心に広がっている。ノートパソコンが薄型になり、持ち運びやすくなったことで、無線LANの接続ができさえすれば仕事ができるということで、このような場所が広がっているとのこと。また、ジェリージェリーカフェの大きな特徴は、夜6時以降は照明を落とし、バーに近い雰囲気の様変わりする点。仕事をする環境はあるので酒を飲みながら仕事をする人もあるそうだ。また、週1回は、交流会として、ボードゲームなどのイベントもしている。利用者は、様々な業種のビジネスマンや、学生。

地方でも中心市街地の空き店舗対策になればと調査した。

ジェリージェリーカフェでは、日曜日にもかかわらず数名の方がパソコンで仕事をされていた。平日は多くの方の出入りがあり、安定した経営ができているとのこと。またパソコンを使う点が一致しているが異業種同士。仕切りなどもないので、自然に仲間ができ、交流ができ互いの仕事の拡大、新たなビジネスにつながるようだ。

IT企業が増えてくる中、地方でもこんな場所があってもいいかなとは思いますが、中心市街地となると駐車場の問題など難点もあるなと思った。

しかし、実際に視察ができ、話ができただけで、何かに活かしていけないか考えてみたい。「ジェリージェリーカフェ」はどちらかというと男性向けのコワーキングスペース。渋谷区内には、他にも女性向けのコワーキングスペースや、子育て女性向けのコワーキングスペース等数か所あるとか。やはり都会向けなのかなと思うが、地方でもパソコンを使って仕事をする方は増えているので、とにかくいろいろ考えてみたい。

(2) 消防活動用バイクについて・・・東京消防庁（千代田区永田町霞が関）

昨年、消防活動用バイクについて、各都道府県に対して調査が実施された。その結果や実際まだまだ活用状況が少ない中、消防庁としては導入拡大を図っていくのかまた、消防活動用バイクの利用の必要性はあるのか詳しく聞きたいと思い、調査した。

消防本部の調査結果表をいただくことができ、話も直接伺うことができた。

消防活動用バイクには、様々な種類があるが、初期消火に必要な消火器等搭載可能なオフロードタイプのバイクが機動性もあり、インターチェンジ付近や入山口付近への配置は望ましいと言われた。また、災害時や渋滞等で車の進入が困難な場所について情報収集、初期消火に役立つ等消防活動用バイクの導入を更に推進拡大したい旨のお話をお聞きした。

しかし残念ながら、予算補助はないとのこと。

地方は財政困難なため、購入は難しい。やはり、推進拡大するのであれば、予算措置をしてほしいとの要望をさせて頂いた。

本市において必要としているか定かではないが、インターチェンジを3か所抱えることになるし、また、山間部や渋滞する道路もある、また消防自動車が入り込み困難な狭い道路もけっこうあるので、2~3台導入していてもいいのではと思う。また、昨今行方不明者も多くある中、その捜索にもバイクのほうが動きやすそうではあるので、本市での導入の必要性はあると思う。

財政的には難問ではあるが、このような消防活動用バイクが存在することは知らしめていきたいし、また、東京消防庁はこの消防活動用バイクの導入推進拡大をしていることも知らしめたいと思う。